



京都 在宅医療

検索

※今後の研修会開催予定一覧です。演題名等詳細は順次、
京都医報、当センターホームページでご案内いたします。

■ 総合診療力向上講座(Web 開催) 対象:医師

日時	講師・テーマ	申込開始日
11月25日(土) 14:30~16:30	京都市立病院 緩和ケア科 部長 京都府立医科大学 疼痛・緩和ケア科 病院助教 京都府立医科大学大学院医学研究科 疼痛・緩和医療学教室 教授 京都府立医科大学 教育センター長 テーマ「緩和ケアの実際」	大西 佳子 氏 永井 義浩 氏 天谷 文昌 氏 10月15日
令和6年2月17日(土) 14:30~16:00	京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学 教授 テーマ「調整中」	加藤 則人 氏 令和6年 1月5日

■ 京都在宅医療塾 探究編 対象:医師・多職種 場所:京都府医師会館310会議室とWeb 配信のハイブリッド開催

日時	講師・テーマ	申込開始日
10月28日(土) 14:30~16:00	京都府医師会 理事 医療法人 同仁会(社団) 京都九条病院 精神科・心療内科 医療法人 同仁会(社団) 介護事業部 事業部長統括医師 京都市唐橋地域包括支援センター センター長(兼任) 介護老人保健施設マムフローラ施設長(兼任) テーマ「在宅生活を支えるための意思決定支援 ～認知機能検査・成年後見制度・多職種協働～」	西村 幸秀 氏 9月15日
12月2日(土) 14:00~16:00	京都府立医科大学 リハビリテーション医学教室 准教授(集学的身体活動賦活法開発講座) 講師(附属病院リハビリテーション部) 講師 助教 テーマ「診断がつかないときの次の一手 －リハビリテーション診療の視点から－」	沢田 光思郎 氏 大橋 鈴世 氏 河崎 敬 氏 垣田 真里 氏 11月1日

令和5年度地域包括ケア府民公開講座 開催いたします

元気な今だからこそ始めよう! サヨナラの準備
～エンディングノートのすすめ～

エンディングノートを
配布します



第1部
14:05～14:20

京都の看取りのひとこま
～かかりつけ患者さんを訪問看護師とともに～

講師 角水医院 院長 ……角水 正道 氏
訪問看護ステーション「ふれあい」 訪問看護師 ……金森 千絵子 氏

第2部
14:20～16:00

元気な今だからこそ始めよう! サヨナラの準備
～エンディングノートのすすめ～

講師 おおい町 国民健康保険 名田庄診療所 所長 ……中村 伸一 氏

お申込みは当センターホームページよりお願いいたします

とき 12月3日(日)
14:00～16:00
ところ 京都府医師会館310会議室
配信 リアルタイムYouTube配信
対象 京都府に在住・通勤・通学
されている方

在宅医療に関係する質問があればお問い合わせください。サポートセンターと保険医療課で連携し回答いたします。

お問い合わせ、ご意見及びご感想は

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター

〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東桐尾町6番地 京都府医師会館3階
tel.075-354-6079 fax.075-354-6097

京都府医師会

在宅医療・地域包括ケア サポートセンター news

Vol.48

2023年10月15日

京都府医師会在宅医療・地域包括ケアサポートセンター
〒604-8585 京都府京都市中京区西ノ京東桐尾町6番地 京都府医師会館3階 tel.075-354-6079 fax.075-354-6097

※当センターホームページにてバックナンバーがお読みいただけます。

Menu

- ◆第1・2回 京都在宅医療塾 実践編 開催報告 (P.1)
- ◆【特集】在宅療養あんしん病院登録システム ～かかりつけ医機能をバックアップ!～ (P.2)
- ◆第1回 京都在宅医療塾 探究編 開催報告 (P.3) ◆第2回 総合診療力向上講座 開催報告 (P.3)
- ◆令和5年度 研修会予定のご案内 (P.4)

第1・2回 京都在宅医療塾 実践編 開催報告

8月2日(水)、9月7日(木)に洛和会音羽病院 院長補佐 総合内科 部長 洛和会音羽病院教育センター センター長 谷口 洋貴 氏と、まつだ在宅クリニック 院長 松田 かがみ 氏を講師に迎え「在宅で腹痛の患者さんをポケットエコーで診断してみよう! ～POCUS の概念を利用して～」と題した研修会を基礎講義と実技演習を交えて開催し、合計39名の医師にご参加いただきました。



【左】 まつだ在宅クリニック 院長
松田 かがみ 氏



【右】 洛和会音羽病院 院長補佐 総合内科 部長
洛和会音羽病院教育センター センター長
谷口 洋貴 氏

実技演習は4ブース準備し、実際にポケットエコーを当てて見え方を確認していただきました。
講義後に演習をする事で、学びが深まったとお声をたくさんいただきました。

● 患者さんから腹痛の訴えがあった時、急性胆嚢炎を疑った場合・尿路結石を疑った場合 ●

尿路結石を疑ったとき ～腎臓エコー～

【見るポイント】

- ・腎臓
- ・水腎症の有無
- ・腎内の結石
- ・尿管
- 尿管結石の有無(横臥位で腎部からのエコーでないとかかりにくいこと)

【進め方】

- ・右腎、左腎の同定 → 水腎症のチェック(通常は片方のみ)
- ・尿管の同定、観察

見るポイント

プローベの当て方

急性胆嚢炎を疑ったとき ～胆嚢・胆道エコー～

【見るポイント】

- ・胆嚢の同定、観察
- 右肋弓下に、右記のようにプローベを縦・横の2通りで置いて観察(プローベを90°回すとよい)

● 受講者の声 ● ～受講後アンケートより抜粋～

- 具体的に被検者にプローベを当てることができてわかりやすかった。
- 講師の先生が具体的に画像描出を行っていただき、理解しやすかった。
- ポケットエコーが聴診器に替わる時代がくると感じています。
- デバイスの進化に驚きました。
- 知識の整理になりました。
- 触れる機会が持てて、よかったです。

在宅療養あんしん病院登録システム



かかりつけ医機能をバックアップ！

前回のサポートセンター News Vol.47では「在宅療養あんしん病院登録システム」について紹介いたしました。本号では、「在宅療養あんしん病院登録システム」の **Web 申請** について紹介いたします。

申込の流れ

- ①患者本人と、かかりつけ医とで在宅療養について相談する
- ②登録希望病院を患者本人、かかりつけ医と相談の上、病院一覧から選んでもらう
- ③【Web申請】もしくは【紙による申請】

この制度の詳細は本紙Vol.47をご参照ください

Web申請手続きの手順

- ① まずは、**京都地域包括ケア推進機構ホームページ**にアクセスします。
<https://www.kyoto-houkatucare.org/>

検索エンジンで
京都 地域包括ケア で検索してください

京都 地域包括ケア

検索

【注意事項】

- ①必ず患者本人とご相談の上、登録申請をしてください（紙申請も同様）。
- ②電子申請は、医療関係者・ケママネジャー等専門職向けの申請フォームです。必ず申請フォーム中の「電子登録申請入力者記入欄」の記入をお願いいたします。

- ② 「在宅療養あんしん病院登録システム 新規登録フォームはこちら」をクリックします。

- ③ 「在宅療養あんしん病院登録システム 新規登録フォーム」の画面が出てきますので必要事項を入力してください。

入力項目

1. 本人情報（基本情報の他、本人以外の連絡先があれば入力）
2. かかりつけ医情報（2人の場合はそちらも入力）
3. 登録希望病院名（あんしん病院一覧から選ぶこと）※3病院まで選べます
4. 医療・介護関係機関「担当者名」の項目はあんしん病院からお問い合わせせることを想定して入力下さい
 居宅介護支援事業所：担当ケアマネジャーの在籍する事業所
 地域包括支援センター：要支援の場合に入力をお願いします
 訪問看護事業所：担当者は決まった方がなければ所長でもかまいません
 かかりつけ歯科医院：担当者は歯科医師でも歯科衛生士でもかまいません
 かかりつけ薬局：担当者の選択は適宜で結構です

- ④ 必要な情報を全て入力し終えたら、「保存ボタン」をクリックしてください。
申請完了となります。

- ⑤ 申請の受付後、あんしん病院より承認されましたら**登録完了**です。
申請から14日程度で、オレンジ色の「完了通知書」が郵送されますので、保管してください。

・完了通知書には、推進機構HPからアクセスいただける専用システムへのログインに必要な**ユーザIDとパスワード**が記載されています。

・ログイン後は、登録した患者情報や、あんしん病院の実際の空床情報などを確認できます。ぜひ積極的にシステムをご活用ください。

紙による申請も引き続き受け付けております。病院、診療所、地域包括支援センター等に置いていただいている「登録申請書セット」に必要事項を記入し、京都地域包括ケア推進機構へ郵送してください。

京都地域包括ケア推進機構

〒604-8418 京都府京都市中京区西ノ京
東栂尾町6番地 京都府医師会館703

TEL:075-803-1037

（在宅療養あんしん病院登録システム担当直通）

FAX:075-822-3574



第1回 京都在宅医療塾 探究編 開催報告

9月23日(土)に東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター / 日本在宅医療連合学会 副代表理事 / 日本エンドオブライフケア学会 副理事長 平原 佐斗司 氏を講師に迎え「在宅での栄養マネジメント～疾患別、ステージ別に考える～」と題した研修会を、参集型にて開催し、講演後、グループワークを行いました。14名の医師と13名の多職種の方にご参加いただきました。受講後アンケートをご紹介します。



平原 佐斗司 氏

基本講義 在宅における
栄養評価と栄養処方グループワーク 多発性脳梗塞の高齢男性が
肺炎での入院を契機に体重
減少する

追加講義 疾患別・病態別栄養管理

疾患別・病態別栄養管理

1. 疾患別栄養管理
 - ・ COPD と呼吸器疾患
 - ・ 心不全
 - ・ 腎不全
 - ・ ALS
 - ・ 認知症
2. 悪液質の栄養管理
3. 急性期の栄養管理
4. 終末期の栄養管理
Comfort feeding only について



高齢者の低栄養の原因

加齢に伴う 生理的变化	嗅覚・味覚の低下
	唾液分泌の低下
精神的要因	胃内容の停留
	腸管運動の低下
医学的要因	サイトカイン(IL1、IL6など)の活性上昇
	鬱
社会的要因	認知症
	離別苦(配偶者の死など) Frailty
医学的要因	悪性腫瘍
	COPD
社会的要因	心不全
	腎不全 Multimorbidity
医学的要因	脳血管障害 / 神経疾患(嚥下障害)
	歯科的な問題
社会的要因	慢性炎症(リウマチなど)
	甲状腺機能亢進・低下症
医学的要因	薬剤性(多剤内服)
	生活力不足(外出困難・調理困難など)
社会的要因	貧困(介護サービス利用困難など)
	施設介護力不足(食事介助時間の不足など)
医学的要因	独居・高齢者世帯 Complexity

● 受講者の声 ●～受講後アンケートより抜粋～

- 栄養評価の方法を具体的に知ることができた。
- 普段は外科病棟で、急性期の患者と関わる人が多いので、今回の研修で在宅での栄養管理の難しさや現状というのを知ることができてよかった。
- 入院中から在宅を見据えた栄養管理を看護師としてできることももっとあると思うので、日々向き合っていきたいと思った。
- 普段は交流のない病院の先生方とディスカッションすることができ、新しい知識を得ることができた。

第2回 総合診療力向上講座 開催報告



平原 直樹 氏

尿路感染症

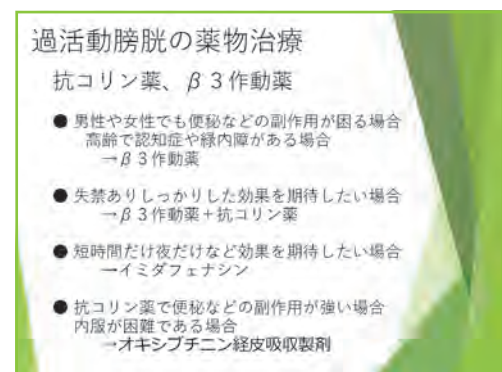
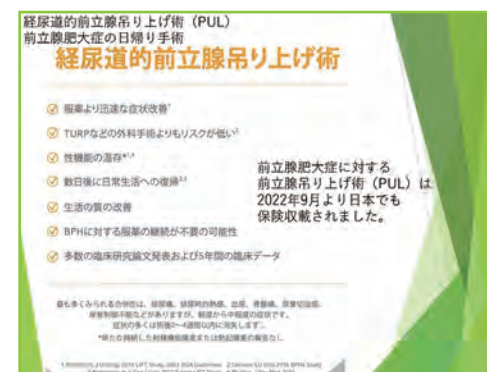
排尿障害

尿失禁

前立腺肥大症

過活動膀胱

…etc



8月26日(土)に御所西ひらはらクリニック 院長 平原 直樹 氏を講師に迎え「日常診療で遭遇する泌尿器疾患～日常でいろいろあります泌尿器科～」と題した研修会を Zoom 配信にて開催し、116名の医師にご参加いただきました。受講後アンケートをご紹介します。

● 内容はあなたの知りたいことや診療内容と関連していると思われましたか ●（受講後アンケート結果より抜粋）

- 男性女性ともに頻尿を訴える患者が多く、その治療法がよくわかった。
- 前立腺肥大症・膀胱炎は日々の診療で遭遇する頻度の非常に高い疾患である。
- 夜間頻尿・前立腺肥大症・過活動膀胱等の患者さんがいる。
- 排尿障害や頻尿などの明日からの治療につながった。
- 通常診療をしている際に頻尿、尿意切迫、夜間頻尿を訴える患者さんに、泌尿器科受診を勧めても時間がないので、この診療で尿の薬を処方できないかと言われるケースがある。